

行事予定		
1	日	
2	月	
3	火	節分お楽しみ会
4	水	
5	木	体操教室すわん・きりん・たか
6	金	
7	土	親子豚汁クッキング（たか組）
8	日	
9	月	ウェルカムウィーク～13日
10	火	
11	水	建 国 記 念 日
12	木	乳児相談 体操教室すわん・きりん・たか
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	避難訓練
19	木	いろいろぼっけ 体操教室・身体計測 すわん・きりん・たか
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	天 皇 誕 生 日
24	火	身体計測（ひよこ・りす・うさぎ）
25	水	誕生日会
26	木	体操教室すわん・きりん・たか
27	金	
28	土	

園だより 2月号

たった半年前にはあんなに暑さに苦しんだのに、今は極寒に震え、大人は外に出るとき、つい天候を恨めしく思うものです。しかし、子どもたちは少しでも時間があれば、戸外を楽しんでいます。園庭の木々に新芽を見つけた子どもは「先生、葉っぱのあかちゃんやない？」「こっちおいで、ほら、ブロッコリーがもうすぐ食べられそう」「ここにみかんを置いたら鳥が食べに来るんやない？」といきいきと自分の目で見て、感じたことを自分の言葉で教えてくれます。

アメリカの生物学者レイチェル・カーソンは「子どもの感性を育てるのに、『知る』ことは『感じる』ことの半分も重要ではない」と書いています。
(レイチェル・カーソン「センス・オブ・ワンダー」)

AI時代において、AIの限界を支えるのは人間の感性だといわれています。人間特有の「直感」や「感情の微妙なニュアンス」「非論理的な発想」を持ち、「解決できない問い」に挑む人間力をもって、AIとの共存社会が可能なのでしょう。

子どもの感性を育てるには、五感を十分に働かせる環境と、世界の神秘や不思議さを共に再発見し、分かち合ってくれる大人が、そばに必要です。 園長 室 田 尚



子どもたちのお気に入りスポット

貴船保育園の中で子どもたちが気に入っている場所を紹介します。

～こもれびホール～

ミニ運動会、生活発表会、クリスマス会、七夕まつりなどのお楽しみ会の行事だけでなく、体操教室や、各クラスでの活動、健康診断...様々な場面で活用しています。

力いっぱい体を動かしたり、ゲーム遊びをしたり、行事の時には異年齢での交流の場としても♪



「サンタさんって
寒い国から来ているんだね！」
(クリスマス会)



「みんなで踊るの楽しいね！」

げんきな子 やさしい子 がんばる子

社会福祉法人 鷹羽会
貴 船 保 育 園

延長保育について

3月からの延長保育の申し込み締め切りは
2月13日までとなっております。
申し込み、問い合わせは担任まで。



ウェルカムウィークを開催します！

期間：2月9日（月）～13日（金）

お子様の保育園での姿や友だちや先生との関わりを身近に感じていただける機会です。お子さま一人一人それぞれの成長・発達を見ていただきたいと思います。
給食の試食あります。子どもたちが毎日食べている食事をぜひ体験してください。
※活動計画・献立は各クラスにてお知らせいたします。

～立春・節分～

古くから日本では立春を1年の始まりと考える習慣があり、節分の豆まきもこの立春を迎えるための厄払いとして行われてきました。

豆まきは炒った大豆（福豆）を使い「鬼は外」「福は内」と言いながら撒き、年齢の数（または年の数+1）を食べると厄除けになるとされています。

2026年の節分は2月3日で、立春は次の日2月4日です。恵方は南南東だそうですよ。

